

## 第23回 青梅市公共交通協議会

今年度の取り組みについて

平成29年8月3日



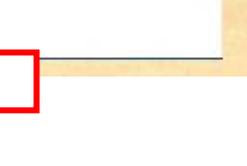
# 1. バス利用促進に向けた市民意識の改革

## ① 観光におけるMM

市内の主要観光地に対応して、公共交通を利用して行けるように情報提供を行う。

- 観光地案内のためのHP掲載資料の作成(下車駅、バスのりば、降車バス停、時刻表、運賃、バス利用方法などの情報提供)
- 観光部門のページからのリンク

### 青梅市イベントカレンダー

月	イベント	会場	写真
1	1日 元旦祭・初詣 12日 青梅だるま市	武蔵御嶽神社・塩船観音寺 JR青梅駅前旧青梅街道	
2	3日 節分祭 中旬 青梅マラソン大会	武蔵御嶽神社・塩船観音寺・清空院・薬王寺ほか 総合体育館前～奥多摩町川井	
3	上旬～下旬 吉野梅郷梅まつり 中旬 観梅市民まつり	吉野梅郷一帯 神代橋通り	
4	中旬～5月上旬 塩船観音つつじまつり	塩船観音寺境内	
5	2日・3日 青梅大祭 8日 武蔵御嶽神社日の出祭	JR青梅駅前旧青梅街道 御岳平～武蔵御嶽神社	
6	5月下旬～6月下旬 吹上花しょうぶまつり 中下旬 蛍を見る夕べ	吹上しょうぶ公園 成木2丁目の成木川	
7	上旬 ほおずき市 中旬 武蔵御嶽神社新神楽 中下旬 青梅朝顔市	青梅駅前通り 御岳山大鳥居前広場 青梅駅前通り	
8	7月下旬～9月上旬 レンゲショウマまつり 第1土曜日 青梅市納涼花火大会	御岳山富士峰園地ほか 永山公園グラウンド	
9	上旬 カンタンをきく会 7日 英治忌 中旬 武蔵御嶽神社新神楽	御岳山 吉川英治記念館 御岳山大鳥居前広場	
11	上旬 青梅産業観光まつり 上中旬 青梅宿アートフェスティバル	永山公園グラウンド JR青梅駅前旧青梅街道	
12	第1日曜日 奥多摩溪谷駅伝大会 第2日曜日 みたけ山トレイルラン	総合体育館前～奥多摩駅前往復 御岳山	

高水三山 上成木からのコース

## ② 事業所におけるMM

青梅市内の事業所において、通勤交通を対象として、自動車利用から公共交通や自転車利用への転換を促すための、コミュニケーションアンケートを検討する。コミュニケーションアンケートは、事前・事後の2回実施し、事前で現状の通勤状況、事後で通勤手段の変化を把握し、行動変容に対する効果を把握する。

今年度は、次年度の実施に向けて、対象事業所やプログラムの内容を計画する。

- 実施事業所の選定、依頼
- 実施内容の企画(スケジュール、作成ツール、効果把握方法等)
- コミュニケーションツール作成(動機付け冊子、通勤マップ、コミュニケーションアンケート)

## ③ 学校教育におけるMM

青梅市内の小学校において、「総合的な学習の時間」を利用して、将来の公共交通ユーザーである小学生(高学年)を対象として、地球環境や地域の公共交通について考える授業を行い、これらを通して公共交通の役割や大切さについて学んでもらう。

今年度は、「総合的な学習の時間」の指導計画が前年度にたてられることから、次年度に向けた実施計画を教育委員会等関係機関と調整する。

- 対象校、学年、時期、時限数、プログラムなど、実施の可能性・方向性の検討
- 授業内容や教材の具体的検討

表 授業内容の例

進行番号	授業進行	内容
1	挨拶と導入	自動車の写真パネルをいくつか掲示し、こどもの反応を引き出した後、メリットとデメリットを考える。
2	自動車小話	普通の人が考える自動車のメリットとデメリットは本当にそうなのか、ほとんどの人が知らない小話をする。
3	クルマは安い？	中古の小さい自動車を節約しながら乗る＝1日2,000円。大きな自動車は保険も税金もガソリンも高いので4,000円くらいになってしまう。
4	クルマとCO2	エコ行動別(照明のこまめな消灯、リサイクル、エアコン温度調節、車利用、アイドリング)のCO2排出量グラフを提示し、これまでの認識の変容を図る。
5	交通事故	飛行機事故と地震と交通事故、どれが一番怖いか問い、自動車事故死者数は毎年1万人、平均的なドライバーが一生で死亡事故に遭う確率は、1/350人等のデータを示す。
6	秦野市の交通現況	問題を自分のこととして捉えてもらうため、秦野市の交通機関分担率グラフ、自動車保有台数の経年変化グラフを提示し、自動車問題は秦野市でも深刻であることを理解してもらう。
7	かしこいクルマの使い方の具体的方法を講義	子どもに自動車のかしこいクルマの使い方を問い、そのつづやきを活かしながらあらかじめ準備した以下の「かしこいクルマの使い方」を講義する。 自動車以外の手段/目的地の変更/用事を組み合わせ回数減らす/ 用事を他の人に頼む/自動車を使わずに済む別のことをする
<b>休み時間</b>		
8	行動プラン記入方法の説明	行動プラン票を模造紙に拡大し、マジックで実際に記入しながら行動プラン記入方法の説明をおこなう。
9	行動プラン票作成	5-6名のグループに分かれ、グループ毎に1枚、自動車利用のみの交通行動図を課題として渡す。その自動車利用を、公共交通や自転車、徒歩に変更できないかどうかを、バス路線図等を勘案しつつ考える作業。
10	発表と講評	各グループが作成した行動プランを黒板に貼り、発表する。発表後、専門家等が簡単に講評。
11	保護者への資料配付	保護者用のプリントを配布し、この授業内容は、大人も知らないことが多いので、家に帰って保護者の方々に教えてあげるよう依頼。
12	終了の挨拶	終了の挨拶。わからないこと等あれば連絡するよう伝える。

#### ④ 公共交通ガイドの更新

平成 29 年度版の公共交通ガイドを作成する。

### 2. 公共交通空白地域の改善

#### ① 今井地区サイクル&バスライドの検証

原今井サイクル&バスライドについて、利用促進のためのPRを行うとともに、利用が進まない要因等についてアンケートを行う。

#### ② 河辺下地区の対応策の検討

河辺下地区の対応策について検討を行う。

#### ③ 成木地区の公共交通利用促進支援

成木地区における公共交通利用促進について、成木地区公共交通検討委員会の活動を支援する。